

令和元年度 生徒と市長のふれあいトーク記録票(リハビリテーション大学)

と き: 12月17日(火) 13:30 ~ 15:00 会場: 同校大講義堂

参加生徒: 45人 学校職員 2人

市役所職員4人 市長 合計52名

学校名	NO	発言内容	答弁者	答弁内容
○村上に住んでいて自分の出身地と違うと感じるところは				
リハ大	1	私は山形県酒田市出身で酒田市には100円で市内を巡回するバスがあり、大変便利でした。	市長	市でも、公共交通としてバス事業者と連携して運行している路線はたくさんあります。また、市内中心部では巡回バスの「あべっしゅ」を運行しています。そのようなものが各地区にも必要だと感じています。また、これから持続可能な公共交通になるよう頑張っていきます。
○出身地の中で人口が減少していると感じることはありますか				
リハ大	2	私は山形県鶴岡市出身で、地元の祭りがあるが、本来子どもたちで行うものなのに、大人がやらなければいけなかったり、空き家が多くなったと感じています。	市長	
○学生からの質問				
リハ大	3	市内に岩船漁港があるが、漁港を使ってマグロや鮭の解体ショーなど楽しいイベントをすれば、地域の活性化につながり、たくさんの方が楽しめると思います。	市長	岩船漁港は、みなとオアシスとして認定しており、漁港内の緑地公園では年間8回程度イベントを行っています。またその内「いいねっか村上」では約8千人から1万人が入場しています。常に賑わせることは難しいかもしれませんが、イベントなどいろいろなカタチの魅力を発信することは良いことだと思います。冬場は難しいかもしれませんが、年間を通してイベントがあれば、地域のモチベーションにもつながり、市全体として港を活かした活性化の仕組みとして、取り組んでいければと思います。
リハ大	4	学校の登下校の際に強い臭いを感じる時があります。その対策をお願いしたいと思います。	市長	畜産系の臭気については大変悩ましいところです。この学校以外のところからもご意見をいただいています。臭気については、年4回臭気測定を行っており、数値が上回れば事業者へ指導を行っています。臭気を出さないようにするには、設備改修が必要であり、法律もそこまで厳しくありませんが、日常生活の環境として各事業者を含めて対策は行っていきたいと思います。また、霧状のミストを噴射して臭気を外に出さないしかけを行ったら、効果がありました。この設備がすべての事業者に設備できれば、もっと問題が解消するのではないかなと思います。
リハ大	5	村上市の人口について勉強をしていますが、村上には有名な祭りやおいしいご飯がたくさんありますが、若者が県外に出て行ってしまいう問題があると思います。市長さんはその問題についてどのように考えていますか。	市長	今人口が集中しているのは、新潟市や首都圏だと思います。その理由を考えると高校を卒業後、次に目指すものを考えたときに、どうしてもそうなると思います。出て行った人が戻ってきたときに、就職して自分の家庭を築ける流れを作っていかなければいけないと感じています。よく就職先が無いと聞きますが、求人倍率は1.5倍以上あり、ミスマッチが起きています。若者がどんなところに就職したいかニーズを把握する必要があると感じています。
リハ大	6	群馬県の高崎市出身です。村上市には、たくさんのお祭りがあって大変いいなと思いますが、遊ぶところやショッピングモールがなく、服を買いに新潟市まで出かけています。若者には住みづらく、楽しめるところが少ないです。そこで、村上総合病院の跡地にイオンを建てるなどの予定はないですか。	市長	元々、駅前の駐車場にはイオンがありましたが、さまざまな理由で閉店しました。村上駅前については、村上駅周辺のまちづくり構想が出来ており、病院跡地などの駅東側をどのようにしていくのか、具体的に進めていかなければいけません。また、大型店舗ができたことにより、地元の事業者に影響があっては困ります。そのようなことも含みながら、若い人たちの想いにも応えられるようにしていきたいと思っています。